



社会福祉法人青垣福祉会 認定こども園あおがきさま

**3つの保育園・1つの公立幼稚園の統合を機に、オール電化を採用。
 省エネ・省コスト化とともに、安全性向上・グリーン化を実現。**

社会福祉法人青垣福祉会 認定こども園あおがきさま >> 設備・機器導入のポイント

- 統合前の4施設は電気・ガス・灯油を併用。統合後の光熱費は約17%減。
- オール電化による安全性向上・グリーン化を実現。電化厨房に高い満足感。
- デマンド監視装置等による電力の「見える化」で職員の省エネ意識が向上。

4つの施設が統合される前のエネルギー使用の状況を教えてください。

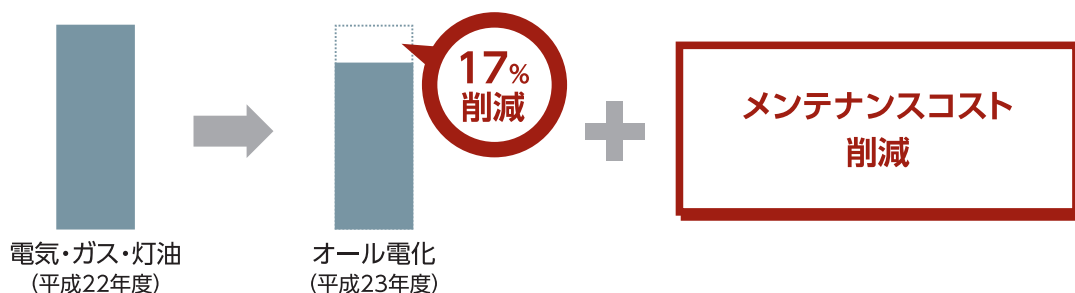
3つの保育園・1つの公立幼稚園が「認定こども園あおがき」としてひとつの施設に統合されるまでは、各園それぞれが電気・ガス（プロパン）・灯油を併用していました。統合を機に安全でクリーンなオール電化を採用することになったのです。統合前の平成22年度と、統合後の平成23年度でトータルの光熱費を比較してみたところ、**約17%の削減を実現**することができました。ボイラー設備などのメンテナンスコストまでを含めると、オール電化によるコスト削減の効果は、より大きなものになります。



園長 高橋 行正先生

オール電化による光熱費の削減効果

トータルの光熱費 (同年前月分を100とした場合)



オール電化にすることによって、光熱費以外に変化はありましたか？

オール電化導入当初は電力消費のピークや、デマンドといったことへの理解が進んでおらず、デマンド監視装置の警報が絶えず鳴っているような状態でした(笑)。この施設には、厨房を含めて約20の部屋と、子どもたちと職員を合わせて約260人がいることもあり、「いつ」「どこで」「どのくらい」電力を使用するのかを、正確に把握するのはなかなか大変です。そこで、職員みんなで協力しながら、ピークタイムをずらすための工夫や、冷暖房を効率的に使用する方法などの取り組みに着手しました。このような取り組みは、**電気の操作性が良いからこそ可能**になるのであって、以前のような3つのエネルギーを併用している状況では、今よりもっと難しかったのではないのでしょうか。



副園長 佐竹 典子先生

オール電化によって得られた、最大のメリットはどのようなことでしょうか？

オール電化によって得られたメリットとして強く実感できるのは、**安全性の向上とクリーン化の実現**です。とくに厨房の電化はとても良かったです。「きちんと火は消しただろうか」といった心配をすることもなくなりましたし、大きな安心につながります。電化厨房のもうひとつのメリットとしては、油を含んだ煙や水蒸気の発生、油跳ねなどが減り、掃除や調理機器の手入れの負担が軽減されたことです。床などを大量の水で洗う必要がなくなり、ドライキッチンも実現できているので、とてもクリーンで安心です。



園長 高橋 行正先生

電化厨房の導入前に、当社の体験施設をご利用いただいたそうですね。

厨房の電化について、当初は調理担当の職員の中に少し不安がありました。そのような不安を払拭するために、関西電力さんの「エルテック新大阪[※]」で複数回にわたって電化厨房を体験させていただき、不安を解消することができました。電化厨房での調理のポイントや食材の選び方なども教えていただくことで、職員たちは「これなら大丈夫」という手応えをつかむことができたと思っています。

※エルテック新大阪：電気のメリットを実感できる体験型施設。



足立 久美子調理主任

担当者のコメント



関西電力
阪神営業所
大塚 正則

職員の皆さまが一丸となって取り組んでおられる、省エネ・省コスト化と快適な環境づくりへの創意工夫は、他のお客さまにとっても良いモデルケースになるものと思います。今後も皆さまの日頃からの取り組みに、少しでも貢献できますよう、可能な限りのサポートをさせていただきます。

関連する設備機器のご紹介



エコアイス
夜間電力を使用し、温水または水を蓄え、昼間に暖房・冷房として利用する空調システム。



エコキュート
ヒートポンプ技術を採用した高効率な給湯システム。

社会福祉法人青垣福祉会 認定こども園あおがきさま

兵庫県丹波市の「認定こども園あおがき」を運営する社会福祉法人。「慈愛」「信愛」「郷土愛」を理念として掲げ、乳幼児の一時預かりのほか、病児病後児保育、育児に関する相談・情報提供、施設開放などの事業を展開。地域に根ざした安全・安心な保育・教育の場を目指している。

